

## ふとんの歴史

昔の人はどんなふとんに寝ていたんだろう?!

現在では、羽毛ふとん、羊毛ふとん、ポリエステル・ファイバーフィルのふとん、木綿のふとん等、各種のふとんが有るが、明治・大正時代でもまだ、農村部は藁のふとん、海岸の漁村では海草を乾かしたものがふとんとして使われ、多くの地域で 渋紙も使われていた。一般家庭に多くある、木綿のふとんの歴史は以外と新しい。

### **KAMEX インフォメーション**

畳は日本のベッドだ。

昔は高貴な人でも、畳は1枚しか使えなかった。夜は畳の上に、着物をかけて寝たんだ。畳は日本のベッドで、権力の象徴だったんだね。今の和室は、部屋中ベッドが敷き詰めてあるんだよ。**KAMEX インフォメーション**

ベントツより高い、木綿のふとん!!

今は誰でも使うふとんだけれど、木綿のふとんが使われたのは、江戸時代になってから。それも身分の高い人達や、江戸や大阪のお金持ちしか使えなかった。ダイヤの指輪や、ベントツより高級品だった??**KAMEX インフォメーション**

アラビアンナイト・千夜一夜物語のお姫様のお話

一夜の宿を求めたお姫様を、本物が確かめる為に、豆を1つ隠したベッドの上に、絹のふとんを何枚も重ねました。翌朝、「良くお休みになれましたか?」とたずねると、お姫様は、「ふとんが痛くて眠れなかった」と答えました。やっぱり本物のお姫様だったんですね!**KAMEX インフォメーション**

F U T O Nは世界の共通語

体が沈み込むベッドより、健康に良いと注目され、F U T O Nはそのまま、世界に通用する言葉になっている。アメリカやカナダのF U T O N-S H O Pを始め、ドイツを始めとするヨーロッパにも、F U T O N-S H O Pがある。でも国によって、F U T O Nの形態は随分違い、日本人が見るとビックリするものも多い。オーストラリアのF U T O Nは、体育館のマットみたい!**KAMEX インフォメーション**